

知 町内各分野の25名が知事と意見交換 事と語ろう車座対話

4月29日、町コミュニティセンターにて地域や各分野の代表が出席し、鹿児島県の三反園訓知事へ地域の今を知っていただこうと意見交換会がありました。

三反園知事は、「聞こう！語ろう！対話の県政」を掲げており、県民が話す観光や交通、農業、林業など各分野の課題や現状をメモをとりながら耳を傾けていました。そして、新しい鹿児島をつくるために参加者一人一人の話に知事自身の考えを丁寧に話されていました。



県 15年続く活動、今年も晴天の中作業に励む 建築士会が国見園を清掃

5月12日、養護老人ホーム国見園にて鹿児島県建築士会鹿屋・肝属支部東部分会の30人が、サッシ・網戸の調整、屋上清掃、庭の草刈り等のボランティアを行いました。

この活動は平成16年から実施されているもので、作業当日は天気にも恵まれ、皆さん汗だくになって従事されていました。

支部長の三石正人さんは、「社会福祉に貢献するとともに、会員の親睦や会の結束を高める機会にもなっていることから、毎年活動させていただいております。今後も、建築士会として社会貢献できる活動として続けていきます。」と話されました。



片 野振興会がカーブミラー清掃

片野振興会が、4月30日、県道542号岸良高山線周辺に設置してあるカーブミラーの清掃作業を行いました。当日は20名の男女が協力して地域の美化に取り組みました。

また、片野振興会は5月9日に「川上げてげげクラブ」を立ち上げています。このクラブは、高齢者支援ボランティアを目的としたグループを形成し、「てげてげ」は、強制ではない緩やかな連帯を意味しています。

クラブの代表でもある下片野振興会長は、「これからは高齢者をサポートする存在が、地域でも大きな役割を持つと考えています。クラブとしてどんどん行動を起こしていきたい。」と話されました。

